

教育目標 豊かな心を持ち たくましく実践する生徒

学校だより

じょうとう

令和5年3月20日発行

第11号

上越市立城東中学校 Tel:025-522-1168 FAX:025-522-1169
URL <http://www.joto.jorne.ed.jp/> (文責) 教頭 加藤一彦

よい終わり方

校長 市川 茂明

今年も別れの季節となりました。当校では3月6日に卒業証書授与式を挙行了しました。次のステージへの希望を胸に卒業生は堂々と晴れやかに旅立ちました。凜とした態度、証書授与の返事、卒業合唱の歌声と、卒業生の所作や式に臨む心構えが実に立派で、学校やお世話になった方々への感謝が伝わり、感動的な卒業式となりました。

「過去は変えることはできないが、未来は変えることができる」、サッカー日本チーム森保監督の言葉を引用し、「この3年間は良いことばかりではなく、むしろ辛く苦しいことの方が多かったかもしれない。でもそれをいつまでも引きずってはい前には進めない。コロナ禍で失われた生活ももう戻ってはこない。ぜひ未来に目を向けて前に進んでほしい。」と、はなむけの言葉を送りました。

その後の卒業合唱では、NHK『18祭(フェス)』でおなじみの卒業ソング『正解』を熱唱し、迫力のある素晴らしいハーモニーに涙を誘いました。

♪ 答えがある問いばかりを教わってきたよ
だけど明日からは僕だけの正解を

いざ探しに行くんだ また逢う日まで . . . ♪

せつないメロディーに乗せたメッセージには、100%の正解などない社会を自分なりの正解を求めて力強く生きていく、という決意が表れ、一段と大きく成長した卒業生を誇らしく、頼もしく感じました。きっとこれからの人生のステージで大きく羽ばたいてくれることでしょう。

2年生は9日から関西への修学旅行を行いました。様々な文化や歴史に触れ、多くの方々とのかかわりの中で、たくさんのことを学んだことと思います。何より2泊3日の集団生活を通して、学年・学級の仲間との絆を一層深めたことでしょう。その間1年生は、職業講話や学年レクリエーションを楽しみ、上級生のいない学校をしっかりと守ってくれました。

まもなく3学期の終業式を迎えます。立派な卒業生の姿に刺激を受け、最近の1・2年生の成長は顕著です。それぞれ学年末をしっかりと締め括り、よい終わり方ができたことを嬉しく思います。2週間の春休み、次のステージへの新たな目標を定め、張り切って4月を迎えてくれることを願っています。

保護者や地域の皆様、今年度もたいへんな1年でしたが、皆様の御理解・御協力のおかげで何とか終わることができそうです。心より感謝申し上げますとともに、次年度もチーム城東の一員として変わらぬお力添えをいただきますようお願いいたします。



第43回
卒業証書
授与式



2年生 修学旅行 仲間と共に学び協力する～城東2学年で創る楽しい思い出～

